広域圏協議会を設置

第三回臨時村議会

昭和四十七年第三回臨時村議会は、九月十四日に招集され、会期一日間で慎重に審議が行なわれました。

付議された議件は、六件でありましたが、審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。議決された主な議件は、次のとおりです。

一、新潟県町村人事務組合、その他一部事務組合の規約改正について

この議件は、直江津最寄清掃施設組合などをこの組合に加入させ、あわせて、このことによる規約の改正をするため必要な手続きとして関係市町村の議決を求めてきたもので、原案どおり可決されました。

二、新潟地域広域市町村圏協議会の設置について

多様化する行政に対する要望は、現在の単一地方自治体（市町村）の力だけでは、これに応じきれないものがあり、国でもこの認識に立って各市町村の力を集め、それぞれの地域性の類似した地域（いわゆる「広域圏」という。）の設定を指定してきました。

県内では、すでに昭和四十四年度の「三条・燕地域」「柏崎地域」を始め九圏域が昭和四十六年度までに指定されております。

今年度では「新潟地域」を始め「村上地域」「五泉地域」の広域圏が指定されました。

新潟圏域では、十八市町村（圏域人口六十七万人）で県内では最も大きい圏域です。

この指定に伴ない、圏域内の市町村が集まり「協議会」を設置しようというもので、満場一致で可決されました。

この協議会では今後、圏域内の振興整備に関する総合的な計画の策定を始め、その実施についての連絡調整などが具体的に協議されます。

三、土地改良事業（農道整備事業）の施行について

この議件は、新潟県農林水産業開発事業として、大字月潟地内（新道より月寿荘まで）の道路を拡巾、舗装するもので、総事業費は、延長四六三、六二〇米事業費一〇、五二〇千円となっており、完成後の全巾は七、五米（有効巾六、五米）となります。

なお、これに関連して補正予算も同時に議決されました。

△　△　△

国民健康保険強調月間

10月1日～10月31日

わたくしたちが毎日の生活をつづけてゆく上で、もっとも心配なことは、家族のだれかゞ病気になったりけがをしたときの医療費のことです。

病気になっても、お金がなくてお医者さんにかかれない、というようなことがあったら大変です。こういうことのないよう、日頃から皆さんが、それぞれの収入に応じてお金を出し合いそれを病気になったときの医療費にあてる、という仕組みが考えられるようになりました。

これが医療保険の制度です。

国民健康保険はわたくしたちがお医者さんにかかったときの医療費七割負担するだけでなく、お産のあったときの助産費、育児費、お葬式のときの葬祭費、なども支給されます。

国保に加入し、保険税を払って保険の利益をうける人を被保険者といいます。

国民健康保険という重宝な制度を維持していくためには、皆さんの保険税を納めていただかないと、国民健康保険の制度は崩れてしまいます。

保険税を納めることは被保険者の義務です。

期日通りに必ず納めるようにしましょう。

保険税は被保険者となったその日から納めなければなりません。

被保険者になった月というのは、役場で被保険者の届けをしてその資格を得たときではなく、職場の医療保険をやめたとき、あるいは他の市町村から転入してその居住地へ住みはじめたときをいいます。

届出がおくれると、この被保険者となったときまでさかのぼって保険税を納めなければならないことになります。

保険税は前の年の所得と固定資産税および家族の人数などを基礎にしてきめられます。

ただし年額最高八万円までとなっています。

毎年四月一日現在で、その年の保険税の額はきまり、年度の途中で、職場の医療保険にはいったり、やめたりしたときは、そのつど世帯主の届出によって、保険税を計算しなおし、お知らせします。

連続優賞

自動車安全運転競技

交通事故多発の折から、白根地区交通安全協会主催による、自動車安全運転競技会が、八月六日、白根中央自動車学校にて実施されました。参加11チーム（一チーム六名）

月潟村交通安全協会チーム参加成績

団体	一位	月潟チーム
個人	一位	髙木　強
	二位	小林昭英
	四位	長沼　豊
	七位	入沢キノ

◎　◎

役場の日誌

九月中の主なもの

9月4日	教育委員会定例会
4日	農業所得水稲坪刈調査
7日	復写事務研究会
9日	選挙管理委員会
11日	農業所得水稲坪刈調査
14日	同　右
14日	第三回臨時村議会
16～17日	敬老会
18日	農道整備事業土地買収会議
20日	例月検査
25日	農道整備事業土地買収会議
25日	教育委員会臨時会
28日	レントゲン精密検査
28日	保育園運動会

「愛の募金」ご協力ありがとうございました

毎年、格別のご協力を賜わり深く感謝いたしております。

「愛の募金運動」に対しては、ご存知のことと思いますが、皆様からよせられましたこの尊いお金は、犯罪防止、犯罪前歴者等に対する更生保護事業のために使われております。

今年度も「愛の募金」を実施いたしましたところ皆様の善意とご理解により、昨年度をはるかに上まわるご協力をいただきありがとうございました。

部落別募金状況

部落名	世帯数	金額（円）
大別当	九三	四、三三八
月潟	三〇三	一三、九八九
西萱場	六〇	二、八二二
曲通	九五	六、六五九
東長島	三五	一、六七〇
釣寄	三九	一、七七〇
木滑	六八	四、〇九四
釣寄新	一五	四一〇
合計	七〇八	三五、七五二

昨年度実績　二六、九一四円

みなさんお元気

昭和47年度敬老会終る

9月16日17日の両日、明治35年以前に生まれた方230名をお招きして、月寿荘で敬老会を挙行いたしました。会場の都合で二日になり16日は93人、17日は折悪く台風20号の通過で暴風雨になり開催を危ぶまれましたが68人の方から御出席いただきました。

今年90才を迎えられた

木滑　石塚ユミさん（清一）に県知事より記念品の贈呈、又金婚を迎えられた

月潟（田中熊太郎さん　スミさん

上曲通（西方富蔵さん　トクさん

うございました。

釣寄（間島吉治さん　ハナさん

三組の御夫妻に県知事よりお祝いに色紙が参っておりますので、村でも記念品を添えて贈呈したあと演芸に入り土田芸能社の踊り、浪曲や地元有志の方々の踊りと婦人会の方々の真心のこもった接待に楽しい一日をすごされました。

◇　◇　◇

五年間の努力みのる

去る九月長岡市科学博物館において開催された本年度県下植物、昆虫標本と自然科学写真展示会に出品参加した月潟中学校科学部生徒の作品は過去五年間もの研究の成果が認められ見事金賞を受賞した。なお九月二十一日、月潟中学校で開かれた大野郷児童生徒科学研究発表会でも最も優秀な成績をあげた。

はしゃぎまわった運動会

九月二十八日、保育園児の運動会を行いました。

降り続いた雨も此の日に限り天気に恵まれあたたかい日ざしの下で多数の来賓、参観者の前で園児達は元気で競技や演技を披露して盛んな声援の中で楽しい運動会を終りました。

此の日に父母の会からの賞品の贈りものに厚く御礼を申上げます。

大別当地内堤防の舗装工事はじまる

県道新津、茨曽根、燕線（大別当地内）舗装工事が着工された。

中の口川堤防の県道は昭和四十五年度約二五〇米舗装されたが、今度一、〇〇〇米舗装されることとなりました。残量未舗装分は二〇〇米前後となりますので、本年度中に全線完了するように陳情中であります。

社教だより

教育委員会　公民館

村民菊花展開催のお知らせ

来る十一月二日・三日・四日と月潟村公民館主催で月寿荘前広場を会場として菊花展を開催いたします。菊の出展区分は、三本立・数咲・懸崖の三区分にし、審査のうえ、総合一位、各区分三位まで表彰します。菊をお持ちの方は出展下さるよう御協力下さい。菊の搬入は二日に行い、三日・四日の午前中は一般に観賞、四日午后より持帰りをおねがいします。

澄みきった秋空に菊の香がたゞよう菊花展を村民多数の方々がご観賞下さるものと期待しお待ちしております。